

平成22年2月10日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大  
( コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部 )

本日、当社の子会社であるマネックス証券株式会社（代表取締役社長 CEO 松本 大）が  
下記プレスリリースを行いましたので、お知らせいたします。

記

マネックス証券株式会社 プレスリリース（添付）

「プレミアム・ハイブリッド2010（愛称）」募集開始のお知らせ

以 上

【お問合せ先】

マネックスグループ株式会社

社長室 コーポレートコミュニケーション担当 久保田 電話 03-6212-3750

マネックス証券株式会社

ウェブ&マーケティング部 PR担当 福井 電話 03-6212-3800

平成 22 年 2 月 10 日

各 位

マ ネ ッ ク ス 証 券 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大

## 「プレミアム・ハイブリッド 2010（愛称）」募集開始のお知らせ

マネックス証券株式会社（代表取締役社長 CEO 松本 大 以下「マネックス証券」）は、下記の通り新たな投資信託の募集を開始いたしますのでお知らせいたします。

この投資信託は、ディストレスト投資を行うヘッジファンド戦略に注目し投資を行うことが特徴で、マネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社（代表取締役社長 水田 茂夫）が投資助言・投資運用を行う当グループ独自のオルタナティブ投資商品「プレミアム・ハイブリッド 2006（愛称）」、「プレミアム・ハイブリッド 2007（愛称）」に続くシリーズファンドとして設定されるものです。

### 記

投資信託名： 「マネックス ファンド・オブ・ファンズ シリーズ I  
－ マネックス・グローバル・ディストレスト・インベストメンツ  
（プレミアム・ハイブリッド2010（愛称））」（以下「当ファンド」）

商品分類： ケイマン籍契約型外国投資信託／円建て

募集期間： 2010年2月25日（木）から2010年4月8日（木）まで（継続募集はありません）

申込単位： 30口以上1口単位

申込価格： 1口当たり1万円（当初元本）

信託期間： 2010年4月16日から2020年1月31日まで（期限前に償還される場合があります）

運用会社： マネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社（以下「MAI」）

当ファンドの特徴：

- (1) さまざまな戦略のヘッジファンドを投資対象とし、運用資産の積極的な成長を目指します。
- (2) 市場環境に応じて戦略配分・銘柄配分を機動的に見直すマルチストラテジーを採用します。
- (3) ディストレスト投資を行うヘッジファンド戦略に注目します。  
※ディストレスト投資とは、経営状態が悪化している企業、または倒産手続きに入った企業の資産を投資対象とし、これらの企業の事業価値や資産価値に着目して経営が健全化する過程を収益機会とする投資の総称です。
- (4) 外貨建て資産については原則為替ヘッジを行います。

当ファンドは、当グループが掲げる「機関投資家など一部の投資家だけがアクセス可能であった金融商品を個人投資家にご提供する」というスタンスに基づくものであり、MAI で運用し、マネックス証券のみで募集を取り扱います。

詳細はマネックス証券ホームページ (<http://www.monex.co.jp/>) をご覧ください。

**【留意事項】**

当ファンドはマネックス証券でのみお申込みを受け承っております。マネックス証券でお申込みの際は、以下のことにご留意くださいますようお願い申し上げます。

当ファンドの手数料等について	
申込手数料（税込）	申込金額に対して 2.625～1.05%
買戻手数料 （信託財産留保額）	1口当たり純資産価格の 0.5%がファンドにより課されます。
管理報酬（年率）	純資産総額に対して 1.67%（ただし、最低金額が適用される場合にはこれと異なる場合があります）
<p>※その他の手数料・費用等として、投資運用会社に対して支払われる実績報酬、ファンドの創立費、投資対象ヘッジファンドの諸費用ならびにファンドの運営費用（組み入れ証券の取引手数料、弁護士、監査費用等）がファンドの信託財産から支払われます。</p> <p>※一定の運用成績を達成した場合、あらかじめ定義された計算期間の最後の評価時点における受益証券の1口あたり純資産価格（当該期間中に既に発生し計上された未払いの実績報酬を除く前の額）と、あらかじめ定義された受益証券1口当たりのハイウォーターマークの差の10%に相当する額が、実績報酬として投資運用会社へ支払われます。</p> <p>※当ファンドに係る手数料などの合計額については、申込金額、保有期間などにより異なりますので、表示することができません。</p> <p>※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「手数料等および税金」をご覧ください。</p>	
当ファンドのリスクについて	
<p>当ファンドは、主として想定される以下のリスク等を要因として、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。</p> <p>当ファンドの投資リスクとしては、主に、「価格変動リスク」「換金リスク」「流動性リスク」「為替リスク」などがあります。</p> <p>当ファンドは信託期間が10年間であり、2010年4月16日から約2年6ヶ月の「ロックアップ期間」経過後、買戻し（年4回／1月・4月・7月・10月）のお申込みをすることができます。買戻しのお申込みは、1月の買戻しについては前年の11月、4月の買戻しについては同年の2月、7月の買戻しについては同年の5月、10月の買戻しについては同年の8月のそれぞれ1日から20日（日本における営業日。ただし、20日が日本における営業日でない場合は日本における前営業日）までに行う必要があります。</p> <p>※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。</p>	
マネックス証券について	
商号等	マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号
加入協会	日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

以上